

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成31年4月4日 10時00分～12時40分

出席委員：佐伯委員長・後藤委員・柘植委員・岩瀬委員・那須委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	交通事故発生状況（平成31年3月末）	交通部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察 部長 通信庶務課 長
2 報告	高齢者の交通安全対策グランドデザインの策定		
3	警衛警備の実施	警備部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（9件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職		
4 報告	人事案件	警務部	警 務 課 長
5 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
8 裁決	ストーカー規制法に基づく禁止命令に対する審査請求		
9 決裁	六代目山口組組長に対する請求防止仮命令に係る意見聴取結果及び本命令に係る意見聴取の実施について	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
10 報告	改元に伴う運転免許証の表示の変更	交通部	運 転 免 許 課 長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定 61件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 交通部

##### ア 交通事故発生状況（平成31年3月末）

交通部長から、平成31年3月末の交通事故発生状況について、  
「交通事故死者数は、3月中10人で前年同月に比べ3人減少した。

3月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

歩行者死者が半減

交差点・交差点付近が減少

高齢者死者が高い割合

○ 貨物車が当事者の死亡事故が多発

である。

4月中の主な取組は、

新入学児童等に対する交通事故抑止対策

速度抑制対策の強化

夜間対策の強化

○ 交通機動隊の集中運用

である」

旨の報告があった。

委員から、

「交通事故死者数が昨年より抑えられており、今後も引き続き各種施策を推進してほしい」

「できれば何が抑止につながっているのかを検証し、検証結果に基づいた対策をとり、ワースト脱却を果たしていただきたい」

旨の発言があった。

##### イ 高齢者の交通安全対策グランドデザインの策定

交通部長から、

「高齢社会が急激に進展する中、高齢者の交通安全対策を総合的・統

一的な構想の下で進めることを目的に、『高齢者の交通安全対策グランドデザイン』を策定し、報告書としてとりまとめたので、県警ホームページへ掲載するほか、愛知県交通安全対策会議幹事会で概要版を配布するなどして周知を図る」

旨の報告があった。

委員から、

「高齢者にとって耳の痛いことも含め、わかりやすく心に響く広報啓発に努めていただきたい」

「実効性の上がるよう推進されたい」

旨の発言があった。

## (2) 警備部

警衛警備の実施

警備部長から、

警衛警備の実施

について報告があった。

## (3) その他

警備部長から、

愛知県における豚コレラの発生

について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（9件）

公安委員会執務官から、

3月29日までに届いた公安委員会宛の文書等9件

について報告があり、公安委員会は「警察官の言動に関する申出」を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁

した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
名古屋市港区福前2丁目地内における男女2名被害殺人等事件捜査本部  
に対する上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職  
について報告があり、警察署協議会委員1人の辞職について決裁した。

(4) 人事案件

警務課長から、  
人事案件  
について報告があった。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、  
障害給付金支給裁定 1件  
について説明があり、原案どおり裁定した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(7) 行政訴訟の発生および応訴

訟務官から、

運転免許取消処分取消請求事件の概要及び今後の応訴方針について説明があり、決裁した。

(8) ストーカー規制法に基づく禁止命令に対する審査請求

訟務官から、ストーカー規制法に基づく禁止命令に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

(9) 六代目山口組組長に対する請求防止仮命令に係る意見聴取結果及び本命令に係る意見聴取の実施について

組織犯罪対策課長から、

六代目山口組組長に対する請求妨害防止仮命令に係る意見聴取結果について説明があった。

また、

「本命令に係る意見聴取を実施する」旨の説明があり、決裁した。

(10) 改元に伴う運転免許証の表示の変更

運転免許課長から、

「平成30年12月28日、道路交通法施行規則が改正され、運転免許証の有効期間について、西暦の次に括弧書きで元号を用いて併記することとなったことから、今回の改元に伴ってシステム改修を行い、表示を見直す」旨の報告があった。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 57件

風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 3件

- 六代目山口組組長に対する請求妨害防止仮命令に係る意見聴取結果  
1件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成31年4月11日 9時25分～13時10分

出席委員：佐伯委員長・柘植委員・岩瀬委員・那須委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	生活安全部	本 部 長
2	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成31年3月末）	刑 事 部	総 務 部 長
3	株主総会に対する特別警戒の実施		警 務 部 長
4	報告 主要事件の検挙		生活安全部長
5	「いとうまい子」さんを起用した交通安全広報活動の推進	交 通 部	地 域 部 長
6	警察庁広報誌「焦点」を活用した広報活動の推進	警 備 部	刑 事 部 長
7	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成31年3月中）		交 通 部 長
			警 備 部 長
			名古屋市警察部長
			情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告 時間外勤務の上限に関する基本方針	警 務 部	警 務 課 長
3	裁定 重傷病及び障害給付金支給裁定の再裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
4	決裁 苦情の調査結果（2件）		首 席 監 察 官
5	報告 監察案件		訟 務 官
6	裁決 行政文書不開示決定に対する審査請求		
7	裁決 行政文書開示決定及び行政文書一部開示決定に対する審査請求	交 通 部	運 転 免 許 課 長
8	決裁 準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定	警 備 部	警 備 課 長
9	報告 警察職員の援助派遣	総務部	首 席 聴 聞 官
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 53件		聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

- 出会い系サイトを利用した組織的な売春周旋事件の検挙概要
- 生レバーの提供に係る食品衛生法違反事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、売春周旋事件について、

「背後関係の解明にも尽力されたい」

旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成31年3月末）

刑事部長から、平成31年3月末の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は11,806件で、922件減少した  
刑法犯の検挙件数は4,410件で、623件減少した  
刑法犯の検挙率は37.4パーセントで、2.1ポイント下降した  
刑法犯の検挙人員は3,201人で、191人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は1,356件で、228件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は720件で、189件減少した  
重要窃盗犯の検挙率は53.1パーセントで、4.3ポイント下降した  
重要窃盗犯の検挙人員は120人で、19人減少した」

旨の報告があった。

##### イ 株主総会に対する特別警戒の実施



刑事部長から、

「5月7日(火)から6月30日(日)までの間、刑事部長を長とする『株主総会特別警戒本部』を設置し、株主総会の臨場警戒や、企業恐喝等の不法行為の取締り等を実施する」

旨の報告があった。

委員から、

「最近は落ち着いているとのことであるが、しっかりお願いしたい」旨の発言があった。

#### ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、

○ 名古屋市港区福前二丁目地内における男女2名殺人等事件の検挙概要

○ 高級住宅等を対象とする組織窃盗グループの首領等の検挙概要について報告があった。

#### (3) 交通部

「いとうまい子」さんを起用した交通安全広報活動の推進

交通部長から、

「県民の歩行者保護を始めとする交通安全意識を高めるため、交通関係団体との連携の下、愛知県出身の女優、いとうまい子さんを交通安全大使に起用した広報活動を展開し、交通事故の抑止を図る」

旨の報告があった。

#### (4) 警備部

ア 警察庁広報誌「焦点」を活用した広報活動の推進

警備部長から、

「警察活動に対する県民の理解と協力を得るため、警察庁広報誌『焦点』を各種警備広報に積極的に活用するとともに、警察署協議会委員を始めとした関係機関・団体に配布する」

旨の報告があった。

委員から、

「以前に比べて内容も分かりやすくなっている」

「ぜひ積極的に広報されたい」

旨の発言があった。

#### イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成31年3月中）

警備部長から、3月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「17件の許可申請を受理し、全て許可した」

旨の報告があった。

#### (5) その他

警備部長から、

○ 愛知県内での豚コレラの発生（3～6例目）に伴う警察の対応（まとめ）

○ 愛知県内での豚コレラの発生（7例目）

について、報告があった。

## 2 個別審議

#### (1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、

4月8日までに届いた公安委員会宛の文書等4件について報告があり、決裁した。

## (2) 時間外勤務の上限に関する基本方針

警務課長から、

「平成31年4月1日施行の『働き方改革を推進するための関係法律整備に関する法律』により、民間の労働法制において、時間外勤務命令の上限設定が罰則付きで導入され、愛知県においても条例及び『職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則』の一部改正により、時間外勤務を命ずる時間及び月数の上限が設定されることから、これを受け、本県警における時間外勤務の上限に関する基本方針を制定する」

旨の説明があった。

委員から、

「1年経過後、時間外勤務の要因及び検証結果の報告をお願いしたい」旨の発言があった。

## (3) 重傷病及び障害給付金支給裁定の再裁定

住民サービス課長から、

3月7日に公安委員会において裁定した重傷病及び障害給付金支給裁定での再裁定

について説明があり、再検討を指示した。

## (4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長等から、

公安委員会宛の「警察官の対応に関する苦情」2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

## (5) 監察案件

首席監察官から、

監察案件  
について報告があった。

(6) 行政文書不開示決定に対する審査請求

訟務官から、  
行政文書不開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明及び  
「裁決書案」の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

(7) 行政文書開示決定及び行政文書一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、  
行政文書開示決定及び行政文書一部開示決定に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

(8) 準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定

運転免許課長から、  
「平成29年3月の道路交通法改正により新設された準中型自動車免許に  
ついて、新たに同免許教習に係る公安委員会指定の申請があった自動車学  
校を審査したところ、基準に適合した」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 警察職員の援助派遣

警備課長から、  
「三重県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項  
の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」  
旨の報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
    運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 49件  
    風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 4件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成31年 4月18日 9時00分～12時30分

出席委員：佐伯委員長・後藤委員・柘植委員・岩瀬委員・那須委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	愛知県被害者支援連絡協議会定例総会の開催	警務部	本 部 長 総務部 長 警務部 長 生活安全部 長 地域安全部 長 刑事交通部 長 交 通 部 長 名古屋警察部 長 情報通信部 長
2	警察庁指定広域技能指導官の指定		
3	春の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	
4	交通死亡事故抑止月間の実施	交通部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官  総務課長
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 報告	警察署長会議の開催結果		
4 裁定	重傷病及び障害給付金支給裁定の再裁定	警務部	住民サービス課長  訟務官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
6 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求		
7 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	人身安全対策課長
8 決裁	信号機の設置及び交通規制の実施（平成31年度第1次）	交通部	交通規制課長  交通部参事官
9 決裁	愛知県公安委員会事務専決規程等の一部改正		
10 報告	高齢者講習等の待ち日数短縮に向けた諸対策と期待される効果		
11 決裁	警察職員の援助派遣	警備部	G20サミット対策課長
12 決定	聴聞等の実施結果・決定 53件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 愛知県被害者支援連絡協議会定例総会の開催

警務部長から、

「4月23日（火）、名古屋市役所において、会員相互の連携を図り、実質的な犯罪被害者等支援を行うことを目的とした愛知県被害者支援連絡協議会定例総会が開催される」

旨の報告があった。

##### イ 警察庁指定広域技能指導官の指定

警務部長から、警察庁指定広域技能指導官の指定について、

「当県警察指定の技能指導官が、新たに警察庁長官から、「すり犯捜査」及び「職務質問」の広域技能指導官に指定された。今後、各都道府県警察職員に対する教養や実戦的指導、警察大学校等における講義・講演、教養等の活動を行う」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 春の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、

「5月11日（土）から20日（月）までの10日間、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的に、『春の安全なまちづくり県民運動』を実施する。

運動の重点は、

住宅を対象とした侵入盗の防止

自動車盗の防止

特殊詐欺の被害防止  
子供と女性の犯罪被害防止

である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「安全なまちづくりの実現は、県民の力があってこそであるので、この機会をうまく利用して、県民の犯罪被害防止に対する気運を高めてほしい」旨の発言があった。

(3) 交通部

交通事故抑止月間の実施

交通部長から、  
「4月27日(土)から5月31日(金)までの間を交通死亡事故抑止月間と定め、交通指導取締りを強化するとともに、子供や高齢者の幅広い年齢層に対して交通安全教育を推進するなど、春の全国交通安全運動と連動した交通事故抑止活動を協力を推進することにより、交通事故の抑止を図る。

活動重点は、  
交通事故に直結する違反の取締りの強化  
子供と高齢者の交通事故抑止対策の推進  
行楽期における交通事故抑止対策の推進  
飲酒運転根絶に向けた活動の強化

である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「ゴールデンウィークは通常に比べ多くの人、車が動くことから、より一層の警戒をお願いしたい」旨の発言があった。

(4) その他



警備部長から、  
愛知県内での豚コレラの発生（7例目）に伴う警察の対応（まとめ）  
について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、  
4月12日までに届いた公安委員会宛の文書等4件  
について報告があり、公安委員会は「犯罪捜査に関する申出」及び「交通取  
り締まりに関する申出」の2件を警察法79条に規定する苦情として受理し、  
警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、警察署協議会委員1人の辞職及び後任者1人の委嘱に  
ついて決裁した。

### (3) 警察署長会議の開催結果

総務課長から、警察署長会議の開催結果について、  
「4月11日（木）午後、警察本部において、『当面の警察運営』との議  
題で警察署長会議を開催した。

愛知県公安委員会委員長の来賓挨拶に続き、本部長から、最重要課題で  
ある

暴力団の壊滅  
交通死亡事故の抑止  
犯罪の抑止

○ 大規模警備の完遂

等についての訓示があり、その後、各部長等から、基本目標の達成に向け

て各部門ごとに取り組むべき課題に関して、具体的な指示が行われた」旨の報告があった。

(4) 重傷病及び障害給付金支給裁定の再裁定

住民サービス課長から、  
3月7日に公安委員会において裁定した重傷病及び障害給付金支給裁定での再裁定  
について説明があり、原案どおり裁定した。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、原案どおり裁決した。

(7) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施について、  
「平成31年3月中は、押し掛け、面会等要求等を理由に3件の禁止命令を実施した。  
また、つきまとい、粗野乱暴な言動、連続メール、名誉を害する事項の告知等を理由に27件の警告を実施した」  
旨の報告があった。

(8) 信号機の設置及び交通規制の実施（平成31年度第1次）

交通規制課長から、

「平成31年度第1次分として7基の信号機を設置し、4基を廃止する。  
それに伴い、必要な交通規制を実施又は廃止する」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 愛知県公安委員会事務専決規程等の一部改正

交通規制課長から、

「市町村によるバリアフリーに関する基本構想の策定に向けた移動等円滑化促進方針制度の新設等を主な内容とする『高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律』の施行に伴い、『愛知県公安委員会事務専決規程』及び『愛知県公安委員会の権限に属する事務の内部処理に関する規程』の一部を改正する」  
旨の説明があり、決裁した。

(10) 高齢者講習等の待ち日数短縮に向けた諸対策と期待される効果

交通部参事官から、

高齢者講習等の待ち日数短縮に向けた諸対策と期待される効果  
について報告があった。

委員から、

「良く考えられた対策である」  
「高齢者自身に講習受講に向けて早めに動いてもらえるような工夫もしていただきたい」  
旨の発言があった。

(11) 警察職員の援助派遣

G20サミット対策課長から、

「大阪府公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」旨の説明があり、決裁した。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 49件

風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 3件

- 六代目山口組組長に対する請求妨害防止命令に係る意見聴取結果  
1件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成31年 4月25日 9時30分～13時00分

出席委員：佐伯委員長・後藤委員・岩瀬委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	5月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 生活安全部 長 地域安全部 長 交通情報部 長 警務部 長 地域安全部 長 交通情報部 長 警務部 長
2	報告 春の行楽期における雑踏警備の実施	地域部	
3	主要事件の検挙	刑事部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1	報告 人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱	総務部	公安委員会執務官
3	決裁 平成31年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命		留置管理課長
4	報告 留置施設実地監査の平成30年度結果及び平成31年度計画		
5	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（5件）	警務部	訟 務 官
6	裁決 放置違反金督促処分に対する審査請求		
7	報告 交通事故統計外の事故（平成31年第1四半期）	交通部	交通総務課長
8	決定 聴聞等の実施結果・決定 62件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 5月の行事予定

警務部長から、5月の行事予定について、  
「5月の県警強調業務は、  
交通死亡事故の抑止  
である」  
旨の報告があった。

#### (2) 地域部

##### 春の行楽期における雑踏警備の実施

地域部長から、  
「4月27日(土)から5月6日(月)までの10日間、春の行楽期における雑踏警備を実施し、公共の安全と秩序を維持するとともに雑踏事故の絶無を期す。  
警備対象は18箇所20行事で、主な警備対象は、『尾張津島藤まつり』、  
『亀崎潮干祭』等である」  
旨の報告があった。

#### (3) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
○ 刑事部長指定侵入盗事件の検挙概要  
○ 広域にわたる組織的な在留カード偽造事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「侵入盗のワースト脱却の維持を目指して頑張っていたきたい」  
旨の発言があった。

#### (4) その他

警備部長から、  
愛知県内での豚コレラの発生  
について報告があった。

委員から、  
「限られた人員での対応は大変であると思うが、適切にお願いしたい」  
旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から  
人事案件  
について報告があった。

### (2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、警察署協議会委員 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱に  
ついて決裁した。

### (3) 平成31年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命

留置管理課長から、

平成31年度愛知県留置施設視察委員会委員の候補者8人についての説明があり、8人の委員の任命について決裁した。

(4) 留置施設実地監査の平成30年度結果及び平成31年度計画

留置管理課長から、

平成30年度に実施した留置施設の実地監査の結果及び平成31年度の留置施設の実地監査の実施計画について報告があった。

委員から、

「客観性を確保し、引き続き緊張感を持って実施していただくとともに、勤務員に対する適切なフォローもお願いしたい」旨の発言があった。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（5件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求5件について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 放置違反金督促処分に対する審査請求

訟務官から、放置違反金督促処分に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 交通事故統計外の事故（平成31年第1四半期）

交通総務課長から、

平成31年第1四半期における交通事故統計外の事故



について報告があった。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 58件

風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 2件

○ 警備業法の営業の停止命令等に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。